

横
手
税
務
署
長
賞

今、

平鹿中學校の感謝

徹太

当と生れら使いす教日金　　一たまでも　深れいはとすた　一ま大かなれ　　『
 に母のてれわる。育本額使年国文す税日　い　の　く　簡　、　る　ち　み　す　学　ら　い　て　僕　給　ん　こ
 みか姉いてれし小のののわ間や章。金本気想教単母こにん。生ののでいたさへの
 んらのるい、、中たこ多れで約方驚ツよ教ちが書も話　がえか　の教科よこがて期科
 な聞授のま税金校校にかにい百公共までてになりすがまくならめ　つ捨母章使すこ、
 かき業だす金ののの多ら、ま九共　し調、力りまがまくならめ　つ捨母章使すこ、
 ら、料ろ。にのの多ら、ま九共　し調、力りまがまくならめ　つ捨母章使すこ、
 の日もう僕よ建教額のたす万団たべ今をます、せれい　つら　て　は　を　つ　。　め　こ
 税本税とはつて育の子だ　円　で　。　た　現　入　し　。　そ　ん　ま　。　た　れ　た　に　僕　見　い　切　税　か
 金の金思、て替書税供ただ　のは　と　在　れ　た　母　こ　。　し　教　た　科　税　金　に　よ　か　つ　て　な　か　な　か　、
 に子でつ小学えは金がち驚　税、　こ　学　て　。　の　に　毎　た　。　科　書　金　は　な　よ　か　つ　て　な　か　な　か　、
 よ供支て中ぶや、がち驚　金中　ろ　ぶ　い　話　詰　年　。　書　金　は　な　よ　か　つ　て　な　か　な　か　、
 つたえい学環修無使へく　が　学　、　こ　て　、　聞　つ　冊　て　な　よ　か　つ　て　な　か　な　か　、
 てちらま生境理償わ期ば　教　生　一　め　が　僕　、　貯　し　な　か　な　か　、
 支のれしたけとに配てがり　育　一　に　で　た　、　貯　し　な　か　な　か　、
 え教いたががても布い込めし　費　人　出　き　ち　、　貯　し　な　か　な　か　、
 ら育いが高え整金れのらた　と　当　し　た　り　出　き　ち　、　貯　し　な　か　な　か　、
 れはる、の高校え整金れのらた　と　当　し　た　り　出　き　ち　、　貯　し　な　か　な　か　、
 、の高校え整金れのらた　と　当　し　た　り　出　き　ち　、　貯　し　な　か　な　か　、
 守本だ校らえがてでれ。　と　当　し　た　り　出　き　ち　、　貯　し　な　か　な　か　、
 、

嬉金い代そだと境こくて た等になら
しがきのしと、のれれい僕。によれ
い誰た子て思恩整かてるた 学つて
でかい供、わ恵つらいのち ぶてい
すをとた自ずをたもるはが こ、る
。助思ち分に受学勉方税安 と誰の
けいのが、け校学々金心 がもだ
、また大過てでににのし だがと
支すめ人ごい勉は感おて き素考
え。ににしる強げ謝か、 て晴え
らい、なてとがみのげ健 いらさ
れつしついいでた気でや るしせ
るかつたきうきい持すか のいら
も、かたとこてとち。に だ環れ
の僕りきいと い思を税今 と境ま
にがとはとをるい忘金を 感のし
な納納、思当とまれを生 じもた
つめ税次いたいす ず納活 まと。
たたしのまりう。にめで し、税
ら税て世す前こ環、てき 平金